

2012年10月3日

BMW Group Financial Services が輸入車ファイナンス業界 初のローン・リースプロセスの自社一貫体制を構築

- **自動審査承認システムを導入し審査プロセスの短縮化を実現**
- **BMW, MINI, BMW Motorrad すべてのブランドにおいて 10月 1日から開始**

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: アラン・ハリス)は、同社 100%出資子会社のビー・エム・ダブリュー・ジャパン・ファイナンス株式会社(代表取締役社長: ウヴェ・シュタッター)が提供する BMW、MINI、BMW モトラッドのファイナンシャル・サービスにおける輸入車ファイナンス業界初のローン・リースプロセスの自社一貫体制を構築し、それによる新しいビジネス・プロセスを本年 10月 1日(月)より開始している。

この新しいビジネス・プロセスとは、ビー・エム・ダブリュー・ジャパン・ファイナンス株式会社がローンに関するすべてのプロセスを自社で実施および管理するというものである。これまで同社はローンの申込受付・審査および管理・回収業務等に関しては保証会社との業務提携により運用してきたが、同じ BMW グループでオーストラリアのファイナンス会社である BMW Group Financial Services Australia がこれまで培ってきた経験とノウハウを導入し 2012 年 9 月 6 日から末日までのパイロット期間を経た後に、10 月 1 日から本格的な自社一貫体制による業務を開始するに至った。

同社は 2011 年 11 月にビー・エム・ダブリュー株式会社と別々に運用されていた問い合わせ窓口を BMW カスタマー・インラクション・センター、MINI カスタマー・インラクション・センターとして統合しており、顧客対応窓口の一本化による顧客満足度の向上に努めてきている。

今回の新しいビジネス・プロセスの開始により、顧客対応の効率化の向上を図るとともに、これまで以上にプレミアムなサービスの拡充を目指していく。

ビー・エム・ダブリュー・ジャパン・ファイナンス株式会社について

プレミアムなサービスの提供を目指したビー・エム・ダブリュー株式会社の 100%出資子会社で、1989 年に設立された。設立以来、日本において初めての輸入車法人向けリースの導入、バリューローンと呼ばれる今では一般的なローンとなった残価据置型ローンの早くからの提供など、お客様のニーズに応えた商品を開発している。

また、BMW および MINI ブランドのクレジット・カード、新車および中古車の延長保証、BMW および MINI、BMW モトラッドブランドの自動車保険などの先進的なプログラムの開発、顧客への画期的なサービスの提供、さらには多彩な情報発信まで、ファイナンス会社の域を超えた幅広い活動により各ブランドの顧客に新しいライフ・スタイルと経験を提供し、従来のファイナンス商品にとどまらず、プレミアムなモビリティー・サービスの提供を目指している。

BMW グループについて

BMW グループは、BMW、MINI、ハスクバーナ・モーターサイクル、ロールス・ロイスというプレミアム・ブランドを擁する、自動車およびモーターサイクルのトップ・メーカーの一つであり、世界 14 カ国に 25 の製造工場を有し、140 カ国以上に販売網を構築しているグローバルな企業である。

2011 年における自動車総販売台数は 167 万台、モーターサイクルは 11 万 3 千台となっている。2011 年度の売上高は 688.2 億ユーロ、税引前利益は 73.8 億ユーロを計上した。また、2011 年 12 月末時点における従業員数は約 10 万名である。

BMW グループは常に長期的な視野と責任ある行動を企業の指針として成功をおさめており、その結果、すべてのバリュー・チェーンにおける環境的および社会的持続性、責任のある製品作り、さらには資源保護に対する明確なコミットメントを企業戦略の不可分な要素として確立している。このような努力が実を結び、BMW グループはダウ・ジョーンズ・サステイナビリティ・インデックスの自動車部門において、8 年連続でトップに選定されている。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インターラクション・センター：フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。
受付時間：9:00-20:00 年中無休
BMW インターネット・ウェブサイト：<http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは：
BMW Japan Corp. 広報室：03-6259-8025(企業広報)